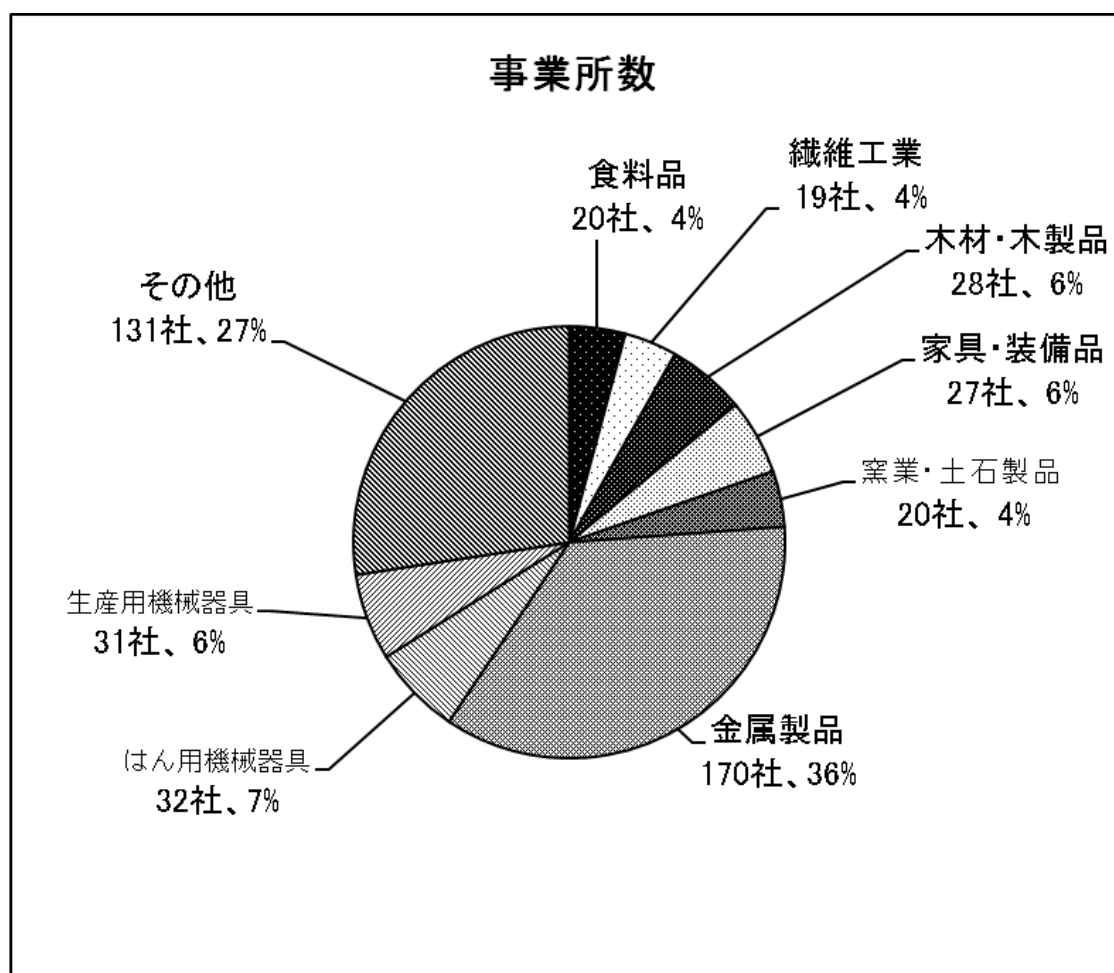


工 業

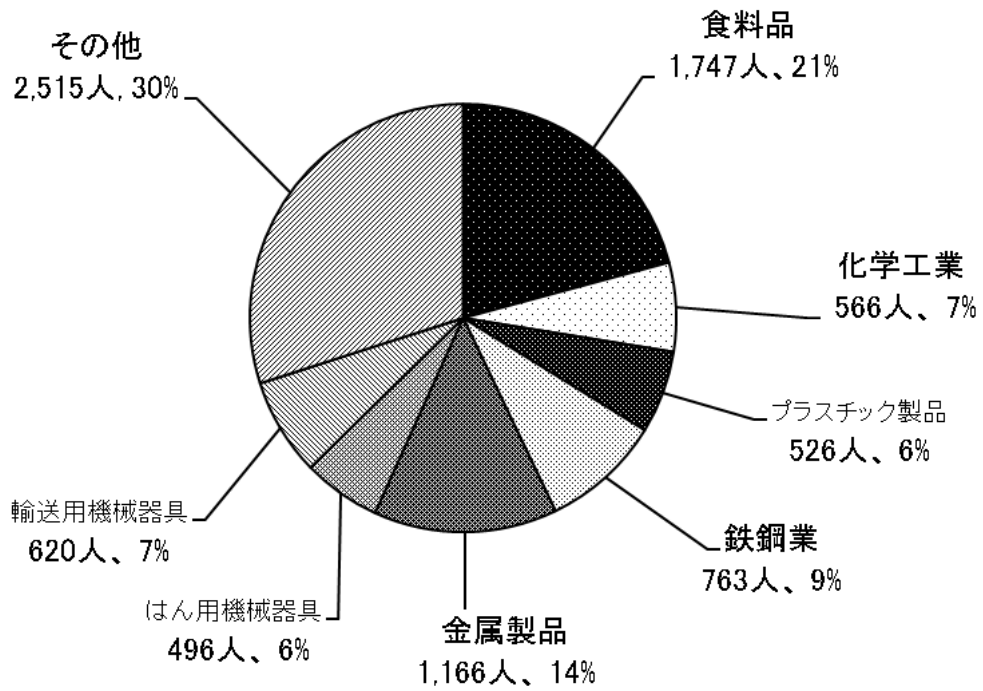
小野市の工業は、そろばん・家庭刃物などの伝統的特産業を中心に新規産業の導入を図りながら発展してきました。現在、特産業は全事業所数の36.5%を占めていますが、出荷額、従業者数は、それぞれ、2.9%、7.5%となっており、零細企業が主体となっています。

近年は、全出荷額の約4割を占めている「小野工業団地」や「流通等業務団地」への立地が進み、新技術の開発や生産・流通コストの削減、さらに企業経営の合理化、高度化を行い生産性の向上が図られています。

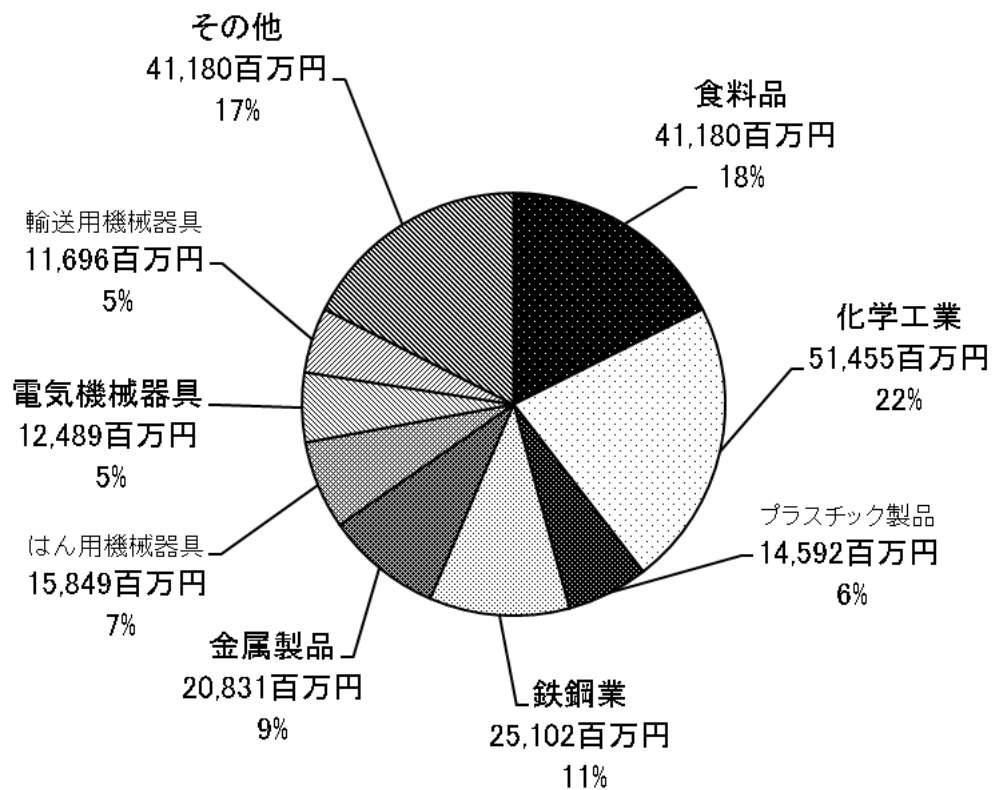
工業統計調査によると、出荷額等合計は前年の11.8%の減、従業者数は6.0%の減、事業所数は5.0%の減となっています。



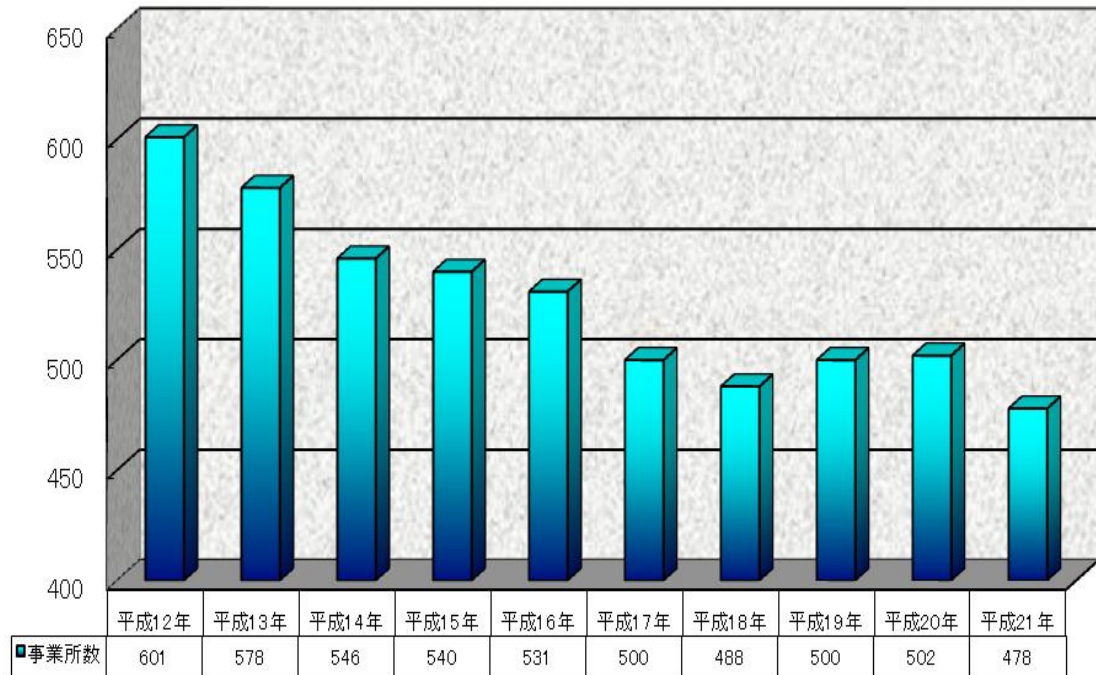
従業者数



出荷額等合計(百万円)



事業所数推移



出荷額等合計推移(百万円)

